



# 十二町っ子だより

学校だより 第11号

令和8年3月10日

氷見市立十二町小学校

## 令和7年度のゴールに向けて

最長寒波を乗り越えた桜の木が、美しい花を咲かせる準備をしています。まだまだ寒い日はありますが、穏やかな日差しに春の足音を感じます。

3月に入り、どの学年も、令和7年度のゴールに向けて学習のまとめを行っています。卒業式の練習では、「別れの言葉」や歌にのせて精一杯の声を響かせる姿が見られます。

「なりたい自分」をキーワードに掲げ、事あるごとに子供たちや教職員に呼びかけてきた令和7年度。目標を明確にして自分を高めようとする風土が醸成されてきました。子供たちが自分の成長を実感できるように、教職員は「なりたい自分」づくりへの助言を行い、よさや頑張りを認めてきました。その結果、学校評価アンケートでは「自分にはよいところがあると思う」と答える子供が増え、自己肯定感の高まりを感じる事ができました。

このように、十二町小学校では一丸となって、「なりたい自分を目指し、自ら考え、行動する子供の育成」を目指して歩んできました。これからも、教職員一同、子供たち一人一人と真摯に向き合いながら、卒業や進級をサポートしていきます。

保護者や地域の皆様には、行事や学習、活動等において、温かいご理解とご協力をいただきました。子供たちが安心して学び、伸び伸びと活動できる環境を整えてくださったこと、心より感謝いたします。誠にありがとうございました。



## 卒業式に向けての合唱練習

声楽家である西浦先生に、卒業式の歌の指導をしていただきました。



ポイントを教えていただくことで、子供たちの声が響くようになってきました。在校生は、6年生に感謝の思いを届けようと「さようなら」の歌を、6年生は、希望の思いを込めて「変わらないもの」の歌を練習しています。



卒業式で歌う校歌は、全校で一緒に歌うことができる最後の校歌となります。それぞれの思いが歌で通じ合うことを願っています。

## ドリームマッチ 最後の思い出をつくろう集会



6年生が卒業プロジェクトとして「ドリームマッチ 6年生 VS 先生 最後の思い出をつくろう集会」を行いました。6年生と教員チームがドッジボールで対決しました。互いに当てて、当てられ、アウトになってもまた当てて復活を繰り返しました。教員も粘りましたが、1試合目、2試合目とも6年生が勝利を収めました。みんなが笑顔いっぱいプレーすることができ、思い出に残るひとときとなりました。

## 卒業を祝う会 テーマ 6年生今までありがとう 感謝の気持ちを届けよう

3月2日に、5年生が企画して卒業を祝う会を行いました。4年生も運営の協力をしました。下級生は、プレゼントや出し物等で、感謝の思いを届けました。一緒にわらべ歌の手遊びやゲームで楽しむ場面もありました。

6年生からも、幼少期の写真を提示し、誰なのかを当てるクイズが出題されました。かわいい表情に全校が笑顔になりました。在校生による花道をくぐって退場する6年生。温かい雰囲気が溢れる会となりました。



### お知らせ・お願い

・春休み期間中、児童の家庭における生活及び交通安全等にご配慮くださいますようお願い申し上げます。令和8年度当初の予定は以下の通りです。

4月 8日(水) 離任式・着任式・始業式

4月 9日(木) 入学式

4月 10日(金) 給食開始

